

# 新しい風

仙台市青葉区本町3丁目8番1号

## 11月定例会

- 新議長からのメッセージ
- 定例会のあらまし
- 一般質問
- 予算特別委員会（総括質疑）
- 常任委員会
- 新 常任委員会の委員
- 新 調査特別委員会の委員
- その他

- ・ AI字幕導入!!（インターネット中継・録画配信中）
- ・ ラウンジコンサート開催!!
- ・ 充実の、ラインナップ（県議会図書室）
- ・ 議会って、どんな所？

託された

思いの力を

県政へ



## 新議長からのメッセージ

第46代宮城県議会議長に就任しました高橋伸二でございます。議長として果たさなければならない責任の重さと与えられた課題の大きさに、改めて身の引き締まる思いをいたしております。

さて、未曾有の被害をもたらした東日本大震災の発生から、今年の3月で12年が経過しました。これまで、復旧・復興を第一に取り組み、復興まちづくり等のハード事業は概ね完了いたしました。被災者の心のケア等、その実情に応じたきめ細やかなソフト対策については、今後も継続して取り組む必要があります。

また、3年以上にわたるコロナ禍を経て疲弊した地域経済の回復と持続的発展、国際情勢の影響などによる物価高騰への対応、DXの推進、

頻発化・激甚化する自然災害への備え、人口減少・少子高齢化対策など県政を取り巻く様々な課題は山積しており、二元代表制の一翼を担う県議会の果たすべき役割は、今後ますます大きくなっていくものと考えております。

私としましては、これまで、歴代議長及び議員各位が築いてこられた宮城県議会の伝統と権威を引き継ぎ、県民の負託と信頼にしっかりとこたえ、議会としての使命を全うすべく、全身全霊で取り組んでまいり所存でございます。

県民の皆様方の、なお一層の御支援・御鞭撻をお願い申し上げます。

令和5年11月 宮城県議会議長 高橋 伸二



# 11月定例会

## のあらまし

第390回宮城県議会(11月定例会)は11月28日から12月19日まで、22日間の会期で開かれ、県立精神医療センターの緊急修繕に要する経費などについて編成した令和5年度宮城県一般会計補正予算など40議案を原案どおり可決・同意しました。

# 知事説明要旨

## ○最近の経済情勢と国の総合経済対策について

相次ぐ国際紛争をはじめとして、世界経済の減速や物価上昇、金融資本市場の変動等によっては、景気の下振れリスクも懸念され、その動向には十分注意していかなければならないと考えております。

こうした中、台湾にある世界有数の半導体受託製造企業が新たに国内法人を設立し、県内に半導体製造工場を建設することが発表され、この度、立地協定を締結いたしました。今回の決定は、国内半導体の安定供給のほか、自動車や高度電子機械をはじめとした製造業の生産性向上につながり、国内製造業の強靱化に大きく寄与するものと考えております。また、本県のみならず東北地方にとりましても、様々な経済波及効果が見込まれるなど、地域経済に大きな活力を与え、将来に明るい展望を開くものと期待しているところであります。県としましても、新しい組織を立ち上げて支援体制を強化するとともに、国や東北大学、関係自治体等と連携し、工場立地に係る環境整備や操業に向けた各種支援に全力を挙げて取り組んでまいります。

また、国では、先日、30年来続いてきたコストカット型経済から成長型経済に変革を果たす新たなチャンスとして、「デフレ完全脱却のための総合経済対策」を打ち出し、

供給力の強化を図るとともに、足元の物価高を乗り越える構造的な賃上げと攻めの投資の拡大によって消費と投資の力強い循環につなげていくとしております。本県におきましても、国の経済対策に対応する予算措置として、今定例会に補正予算案を追加提案できるよう、詰めの調整を行っているところであり、物価高騰対策をはじめとする各種施策の早期実施に向けて、速やかな対応に努めてまいります。

## ○仙台医療圏における病院再編について

少子高齢化や人口減少が進む中、県民の皆様に適切な医療を持続的に提供していくためには、県全体の地域医療の現状及び将来を見据え、病院機能の集約・拠点化を図ることにより、政策医療の課題解決を目指していくことが必要と考え、仙台医療圏における病院再編の検討を進めているところであります。なお、県立精神医療センターに関しては、再編が実現するまでの期間があることを考慮し、今回の補正予算案に老朽化が著しい施設の緊急修繕に要する経費を盛り込むことといたしました。引き続き関係者の皆様の御意見を伺いながら、丁寧な協議を進め、年度内の基本合意を目指してまいります。

## ○令和5年度補正予算について

主な内容として、地方財政法に基づき令

和4年度一般会計決算剰余金を財政調整基金に積み立てるとともに、老朽化に伴う県立精神医療センターの緊急修繕に要する経費を計上しております。また、処理水の海洋放出の影響を受ける漁業者等への貸付条件を拡充する債務負担行為を設定するほか、河川管理や道路の除融雪など今年度末から来年度初めにかけて行う必要がある公共事業費や指定管理者制度による公共施設管理運営業務委託費についても債務負担行為を設定しております。

## ○その他の項目

- ・「2024年問題」について
- ・多核種除去設備等処理水の海洋放出について
- ・広域防災拠点、川内沢ダム及び（仮称）栗原インターチェンジについて 他



# 一般質問

一般質問の様子

以下、会派名称略  
自由民主党・県民会議(自民)、みやぎ県民の声(県民の声)、日本共産党宮城県会議員団(共産)、公明党県議団(公明)、立憲・無所属クラブ(立無ク)、21世紀クラブ(21世紀ク)、日本維新の会(維新)



■令和5年12月6日～12日

一般質問では、4病院の統合・合築に関することや教育に係る諸課題について、多くの議員が取り上げたほか、企業誘致及び企業支援や医療及び福祉に係る施策、農林水産関連などについて、議論を交わしました。



## 質問 **アフターコロナを踏まえた県の観光戦略について**

稼げる観光産業の実現には、県内全域における魅力ある観光地域づくりのかじ取り役となるDMOの創設が急務であると考えているが、県内各DMOや宮城県観光連盟等の現状を鑑み、今後の取組の方向性についてどうか。

## 知事 **公益社団法人宮城県観光連盟を、DMOとする と回答**

現在、県内では5つのDMOが活動しているが、関係団体やDMO間での連携不足等のほか、DMOが管轄しないエリアが存在するなどの課題があり、県内全域で魅力ある観光地域づくりを更に進めるためには、かじ取り役として調整機能を発揮するDMOの創設が必要であると考えている。

このため、県では、先駆的DMO等の活動を参考に、県内全域の観光振興の司令塔としての役割を担う公益社団法人宮城県観光連盟をDMOとするため、現在、関係者と最終調整を行っており、今年度内に登録を受けられるよう、手続きを進めていく。

**菊地恵一議員**  
(自民)



議員  
名簿



録画

その他の質問 本県へのPSMC立地への期待と影響について/  
県産品の海外販路拡大について/  
台湾をターゲットとした相互の教育旅行の推進について/  
アウトバウンド強化への県の取組について

## 質問 **仙台医療圏における 4 病院の再編**

民間精神科病院の誘致策にこだわらず、名取市で構築されている「にも包括」などに配慮することも含め、サテライトなど県立としての対応に方針転換すべきと考えるがいかがか。

## 知事 **サテライト案とする方向で具体的に検討進めてまいりたい と回答**

県南部の精神科医療提供体制の確保に向けた対応策として、県立精神医療センターの一部機能を県立として設置するサテライト案は、民間事業者での対応等に対する患者や家族の不安や懸念の払拭につながるものであり、病院再編協議を進める上でも非常に重要な提案だと受け止めている。

県としては、民間精神科病院の公募手続きが十分に理解いただけていない現状を踏まえ、年度内の基本合意に向けて進める必要があることから、サテライト案とする方向で具体的に検討進めてまいりたいと考えている。



クリック!!

録画

その他の質問 富谷・黒川地域の交通対策/  
特定都市河川指定等による県の水害対策/  
教育現場の現状



**中山耕一議員**  
(自民)



クリック!!

議員  
名簿

## 質問 4 病院再編構想に伴う県立精神医療センター移転問題について

精神医療センターの移転計画に対して、当事者の意見を反映するためには、県と当事者が直接対話することが重要である。

今回の構想に対しては当事者から強い抵抗反応を示されており、一度白紙撤回を前提にして再スタートすることを表明しなければ、当事者の方々が直接対話の場に参加し、意見交換することは難しいと考えるがどうか。

### 知事 現時点で、白紙撤回することは考えていない と回答

県立精神医療センターの富谷市への移転については、令和元年度の「あり方検討会議」の提言も踏まえ、老朽化した施設の早期建替や、東北労災病院との合築による身体合併症と災害医療への対応能力の向上などを目指して取り組んでいるものであり、現時点で、白紙撤回をすることは考えていない。

患者や家族などの当事者の方々からは、賛成・反対それぞれの意見をいただいているが、引き続き様々な機会を通じて意見を伺うとともに、反対の理由となっている様々な不安や懸念を払拭できるよう努めてまいりたい。



柘和也議員  
(県民の声)



その他の質問 エネルギーを取り巻く社会的状況とエネルギー政策について/  
町道の県道昇格について (広域農道仙南東部地区 蔵王さくらロード)

## 質問 観光振興策の財源について

宮城の宿泊観光客数はコロナ禍前の約80%まで回復し、観光地は多くの外国人観光客でにぎわいを創出している。

地域経済や雇用への効果が期待される観光産業は、重要なポイントであることから、観光振興施策を実現するための財源となる宿泊税の導入検討をいつのタイミングで考えるのか。

### 知事 県内経済の回復状況を見極め、税導入の時期を判断していく と回答

宿泊税の導入については、令和2年2月定例会において、宿泊税条例議案として提案をしたが、新型コロナウイルス感染症が拡大し、収束の見込みが立たないことから、宿泊税の導入を見送り、県内経済の回復状況を見守ってきたところである。

県としては、今後早期に、県ホテル旅館生活衛生同業組合のほか、東北観光推進機構やみやぎ観光振興会議等の関係者の皆様から意見を伺い、観光産業をはじめとする県内経済の回復状況を見極め、税導入の時期を判断していく。



伏谷修一議員  
(自民)



その他の質問 脱炭素社会への取組について/  
宮城の防災対策について/  
地域からの諸課題について

# 質問 4 病院再編構想は撤回し地域医療充実を

病床削減が狙いの国の地域医療構想に基づく、全額国庫負担の「病床再編支援事業」は、本県では、3年間で約4億1,400万円にのぼる。新型コロナ対応で地域医療の脆弱化さを体験し、民間病院と連携して県民の命を守ってきた公立病院や公的病院について、無理やり病床削減や統廃合を進めるべきではないがいかがか。

**保健福祉部長 各医療機関の再編は、病床削減や統廃合のみを前提としたものではない と回答**

県がこれまで進めてきた各医療機関の再編は、地域医療構想に基づき、令和7年における病床の必要量を示しながら、地域の実情に応じて病床機能の適正化を図るものであり、病床削減や統廃合のみを前提としたものではない。

必要とされる病床数は、県内全ての医療圏で急性期病床が過剰となっている一方、回復期が不足していることから、県としては、医療機関関係者の意見も伺いながら、仙台医療圏における病院再編を含め、地域医療構想の実現に向けた取組を着実に進めていく。



その他の質問 マイナンバー制度の問題と健康保険証について/  
少子化問題解決のための提案と青年子育て支援充実について/  
物価高騰から暮らしを守る提案について



**ふなやま由美議員 (共産)**



# 質問 高等学校の魅力化について

岩出山高校では3年前より「魅力化委員会」を立ち上げて、地域との接点を持つ活動を展開している。このことは心の中に「地域という種」を持つことであり、私はいつの日か芽が出て、花が咲くことを信じている。こうした魅力化の取組を全県下の高校にも展開していくべきと思うが、所見を伺う。

**教育長 地域と協働した県立高校の魅力化に、積極的に取り組んでいく と回答**

各県立高校では、生まれ育った地域を愛し、将来の地域づくりを担うために必要な資質・能力の育成を目指し、地域パートナーシップ会議等を通じて、産業界と連携を深めながら、地域活性化のための商品開発や、地元自治体やNPOの協力のもと、SDGsの観点から地域の課題解決に向けた探究活動など、地域に根差した教育活動を行っているところである。

県教育委員会としては、岩出山高校の優れた取組をはじめとする各高校の好事例を学校間で共有するなど、特色ある教育活動を推進するとともに、生徒一人ひとりが、地域や郷土に愛着を感じることができるよう、地域と協働した県立高校の魅力化に積極的に取り組んでいく。

**中島源陽議員 (自民)**



その他の質問 4病院統合・合築にかかる課題について/県版食料安全保障について/  
産業振興の基盤整備について/幸福寿命の延伸について/  
多様な学びの保障について





大池康一議員  
(公明)

議員名簿  
クリック!!

## 質問 多様な**教育機会の確保**について

友人関係で悩んだり、集団での学習が得意ではない等、教室で授業を受けることが難しい児童を支援するため、在籍学級の授業をオンラインで視聴したり、支援教員等が個別に学習サポートする別教室「校内教育支援センター」が居場所づくりとして重要な役割を果たしている。設置・充実に取り組むべきと考えるがどうか。

**教育長 国に対し専任教員の加配定数を要望するとともに、市町村教育委員会とも連携しながら、教室運営の充実に努める と回答**

今後、学び支援教室（校内教育支援センター）の更なる拡充に向け、国に対し、専任教員の加配定数を要望するとともに、各教育事務所に配置している、学び支援教室コーディネーターを活用し、市町村教育委員会とも連携しながら、教室運営の充実に努めていく。

また、学び支援教室設置校以外に別室支援を行っている学校については、国の制度を活用した別室支援員を派遣し、引き続き支援の充実に努めていく。

録画  
クリック!!

その他の質問 中小企業等の賃上げについて／がん対策について／4病院再編について／ケアラー支援について／SNSを活用した広報について

## 質問 **少子化・人口減少対策**の抜本強化について

我が県の30歳代の出生率が全国平均を下回る原因として、県民の皆様には不妊治療の機会を十分に提供できていないことが考えられる。治療可能な病院が少なく地域が偏在しているため、不妊治療の受け皿を増やす必要があると思うがどうか。

**知事 子どもを望む方々が早期に検査を受け、適切な治療につなげられるよう引き続き取り組む と回答**

不妊治療には人工授精等の「一般不妊治療」と、体外受精・顕微授精等の高度な医療を行う「生殖補助医療」があり、このうち、一般不妊治療については、県内各地の産婦人科等において実施されていることから、その受け皿は一定程度確保されているものと考えている。

一方、「生殖補助医療」は県内6か所で実施されているが、他県からも患者が集まる状況だと聞いている。

県としては、不妊検査費用に対する助成を昨年度から開始したところであり、子どもを望む方々が早期に検査を受け、適切な治療につなげられるよう引き続き取り組むなど、少子化対策に一層力を入れていく。



柚木貴光議員  
(自民)

議員名簿  
クリック!!

録画  
クリック!!

その他の質問 サプライチェーンにおけるサイバーセキュリティ対策について／利府町・松島町周辺の交通対策について／主権者教育の推進について

# 質問 4 病院再編に関する知事の政治姿勢について

知事が守るべき大切な公約で唱える4病院再編問題について、この公約が守られず変えたところで非難する方がいるだろうか。非難されるどころか、私たち県民の声を真摯に受け止め、受け入れてくれた心温かい知事となるのではないか。

公約にとらわれることのない県民の声を真ん中に置いた、知事の心ある言葉を求めるがいかがか。

## 知事 将来に向けて県民に適切な医療を持続的に提供していくためには、病院再編が必要である と回答

仙台医療圏では、仙台市内に医療機関が集中しているとともに、手術などに対応する急性期病床が必要数を上回っており、急性期を担う病院では、病院間の競合から病床稼働率が低迷するなど、経営面での困難も生じているところである。

このような状況を見据え、救急医療などの政策医療の課題を解決し、将来に向けて県民に適切な医療を持続的に提供していくためには、病院再編が必要であると考え、公約にも掲げたものであり、実現に向けて引き続き真摯に取り組んでいく。



三浦ななみ議員  
(県民の声)

クリック!! 議員名簿

クリック!! 録画

その他の質問 宮城県の人材育成について / 自転車の安全対策について / 日本語教育について



熊谷一平議員  
(自民)

クリック!! 議員名簿

# 質問 地元企業の振興・支援について

本県においても中小企業の後継者不足が深刻化しているものと見られ、解決策として企業の合併・買収 (M&A) による第三者承継が注目されている。

県では企業誘致に加え、創業支援や起業者育成にも力を入れているが、新たな創業の形としてM&Aによる事業承継を支援し、雇用と地域経済を守っていくべきと考えるがどうか。

## 知事 M&Aを希望する事業者の掘り起こしに注力し、事業承継に向けた支援にしっかりと取り組む と回答

県では、地域の商工会・商工会議所、金融機関等の111機関からなる事業承継ネットワークを構築し、地域の経営者に対する事業承継に向けた動機付けのための事業承継診断や相談会を実施しているほか、国の「事業承継引継ぎ支援センター」に対して、事業承継専門員2人を県が配置し、M&Aを含めた事業承継案件の積極的な掘り起こしに努めているところである。

県としては、今後も「事業承継引継ぎ支援センター」を初めとした関係機関と連携しながら、M&Aを希望する事業者の掘り起こしに注力し、事業承継に向けた支援にしっかりと取り組んでいく。

クリック!! 録画

その他の質問 地方自治と宮城県の在り方について / 地域交通の支援について / 気仙沼圏域における道路ネットワークの整備について

## 質問 農業問題について

多くの関係者から高い評価を受けている基幹種雄牛「茂福久」の活用方針についてどうか。

**農政部長 「茂福久」を父に持つ雌子牛の保留を進めているほか、「茂福久」を超える新たな種雄牛の選抜に努めている と回答**

「茂福久」は、平成30年に牛肉の霜降り度合いを示す脂肪交雑能力が当時日本一の成績で県基幹種雄牛となり、今年度の仙台牛枝肉共進会では「茂福久」を父とする肥育牛が最高位を受賞するなど、非常に高い成績を収めている。

「茂福久」の活用については、「茂福久」を父に持つ雌子牛の保留を進めているほか、和牛肉のおいしさに関わる形質に優れる種雄牛との交配により、「茂福久」を超える新たな種雄牛の選抜に努めているところであり、引き続きこれらの取組を進めていく。

**熊谷義彦議員  
(立無ク)**



その他の質問 ALPS処理水等について/  
4病院再編問題について/  
防災拠点について

## 質問 水道事業について

仙南・仙塩広域水道の基本料金算定の基礎となる「計画水量」は、47年前に取り決められ、自治体間や実際の給水量と大きな乖離がある。現在の人口や受水量など実態に即したものに見直しを図り、公正妥当なものにすべきと考えるが、所見を伺う。

**公営企業管理者 今後3か年を目途に意見の集約を図り、速やかに料金設定に反映させる と回答**

仙南・仙塩広域水道事業における計画水量は、水源となる七ヶ宿ダム建設に当たり必要となる利水容量を確保するため、各受水市町の水需要を満たす最終的な使用水量を基に、県と受水市町で覚書を締結して決定したものである。

県としては、今年度、県と受水市町で締結した覚書に基づき、今後3か年を目途に意見の集約を図り、速やかに料金設定に反映させるため、受水市町と料金負担に関する意見聴取や勉強会などを行い、見直しの議論を深めていく。



その他の質問 企業誘致支援について/  
県と市町村の関係性について



**菊地忠久議員  
(自民)**



## 質問 病院再編・医療提供体制の諸課題について

4病院再編は立ち止まり、安定的な経営ができるのか、救急搬送時間の短縮につながるのか試算し、それらを提示した上で、人口減少による病院淘汰等の対策としての妥当性を検証すべきである。

また、基本合意に盛り込む病床や機能により建設費や運営費の支出規模が決まる。法的拘束力をもつ可能性のある基本合意を結んだ後に、関連議案を議会に提出するのは適当なのか。

## 知事 基本合意の内容に議会の意思が縛られるということはない と回答

法的拘束力については、それに全て県が縛られるということでは決していない。

方向性について、互いに取り交わし、その約束を履行しなければ、お互い何らかの責任を負うという意味である。

議会は、議案に対して賛成するか反対するかという権利を有しているため、基本合意の内容に議会の意思が縛られるということはないというふうに理解いただきたい。



さとう道昭議員  
(自民)



議員  
名簿



クリック!!

録画

その他の質問 安全に過ごせる学校づくりについて／企業誘致を通じた産業振興について／少子化対策について／宮城県政のデジタル化推進について

## 質問 多賀城碑の国宝化に向け県もアクションを

多賀城碑は、明治に入り偽物説が定着したが、それを覆したのが県多賀城跡調査研究所の調査だった。来年、多賀城創建1300年を迎えるがそれも多賀城碑の碑文によっており、これを機に県も「多賀城碑の国宝化」に尽力すべきと考えるがいかがか。

## 教育長 大学や研究機関等が行う学術調査に協力していく と回答

多賀城碑は、古文書として重要文化財に指定されているが、古文書の国宝の指定基準は、「重要文化財のうち、学術的価値が特に高く、かつ、歴史上特に意義の深いもの」とされている。

多賀城碑が国宝に指定されるためには、学術的価値が特に高いことが求められることから、県教育委員会としては、引き続き、大学や研究機関等が行う学術調査に協力していく。



クリック!!

録画

その他の質問 勿来川遊水地土砂撤去、原谷地川堤防かさ上げ等砂押川流域の水害対策について／  
県営住宅の全廃計画について／  
広域防災拠点整備事業の見直しについて



藤原益栄議員  
(共産)



クリック!!

議員  
名簿

# 質問 本県の農業振興について

生産資材の価格高騰は高止まりしているが、農業生産者の経営状況についての認識はどうか。また、肥料価格高騰対策などの支援が必要と考えるがどうか。

## 農政部長 12月補正予算でも追加の支援策を提案することとした と回答

資源高や円安等により資材価格が高止まりしていることから、県内の市町村、農業団体等より、農業経営継続に向けた価格高騰対策などの支援について要望をいただいております。特に影響の大きい畜産では、一部で経営継続が困難となっている事例も出ているなど、大変厳しい状況であると認識している。

そのため、県では、これまで飼料、肥料、燃料等のかかり増し経費や省エネ機器導入などに対する支援を行ってきたほか、12月補正予算でも追加の支援策を提案したところである。



その他の質問 震災復興の諸課題について/  
4病院再編について/  
県職員宿舎の住環境について



村上智行議員  
(自民)



# 質問 ALPS処理水の相談窓口を県で一本化にすることについて

ALPS処理水に関する相談窓口を県で一本化し、事業者の声を宮城県で捉え、今後の支援策に生かすことが必要である。また、事業者が申請を諦めず、補償申請に向けた環境整備や情報提供を行うことが大切である。相談窓口を一本化し、事業者に確実に情報を伝え、事業者にとっても相談しやすいような環境整備をすべきと考えるがいかがか。

## 復興・危機管理部長 損害賠償の責任を負う立場の東京電力とは異なる立場から相談に対応しており、窓口の一体化は難しいと考えている と回答

県では、年間を通して処理水に関わる様々な電話相談等に対応している。

また、東京電力では、賠償の可能性や請求方法を説明する相談窓口を複数設置しているところである。

県としては、損害賠償の責任を負う立場の東京電力とは異なる立場から相談に対応しており、窓口の一体化は難しいと考えているが、今後とも、事業者の賠償請求に対する不安や疑問が解消できるよう、相談しやすい環境の整備に努めていく。

阿部真喜議員  
(21世紀ク)



その他の質問 女性の活躍社会について/  
職員の可能性について

# 予算特別委員会

■総括質疑 令和5年12月13日

予算特別委員会では、令和5年度補正予算について、総括質疑及び各分科会において審査がなされ、主査報告後、採決が行われ、原案どおり可決すべきと決しました。



ちょっと、ブレイク👉

## 委員会の役割とは？

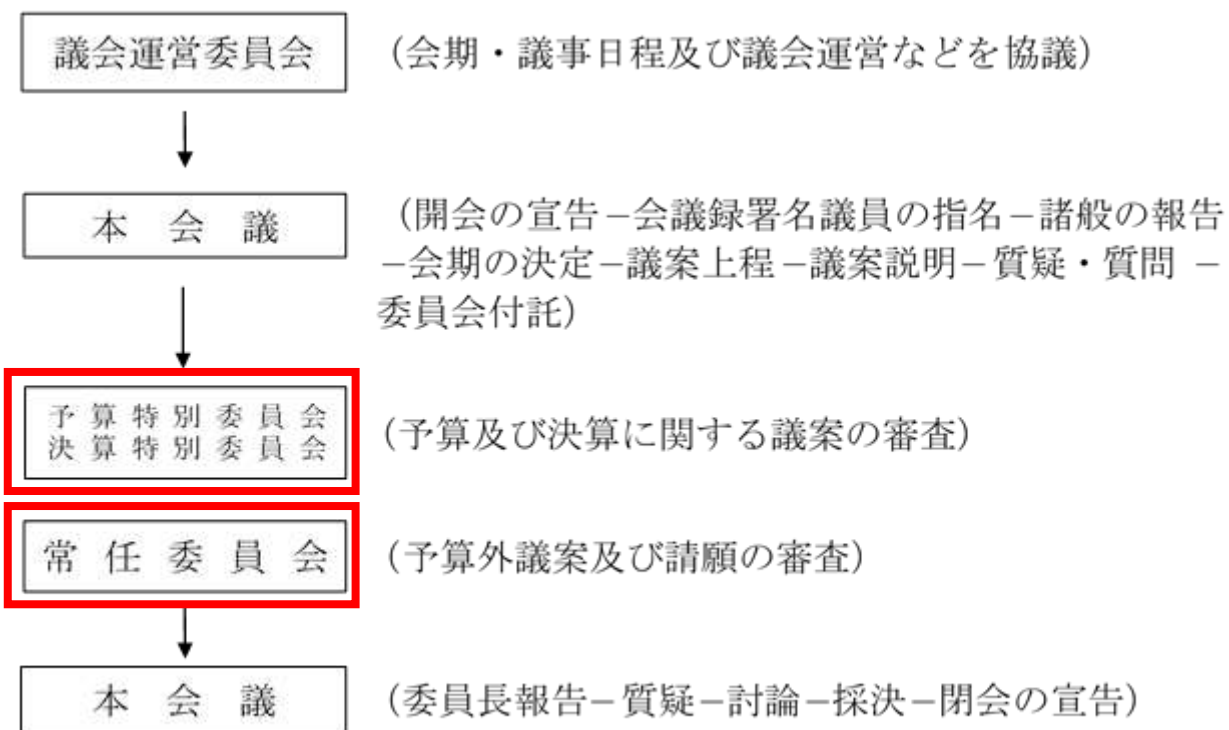
○ 議会では、主に知事から提出された議案の審査を行います。議案の内容は多岐にわたっており、予算・決算に関するものから条例及び条例外に関するものまであります。

そこで、本会議において最終的な判断を下す前に、所管する委員会に議案の審査を託し、委員会において審査を行います。

その後、本会議において、各委員会の委員長より審査結果の報告が行われ、議案の採決が行われます。

- 例：予算特別委員会→予算に関する議案の審査を行う。  
 決算特別委員会→決算に関する議案の審査を行う。  
 常任委員会→条例及び条例外議案に関する審査を行う。

- 本会議の様子→「定例会のあらまし」を参照  
 ○委員会の様子→「常任委員会」を参照



## 質疑 12月補正予算（4号）について

DXハイスクール推進費1億8,000万円について、この事業で今後必要とされるPBL型の実践的なデジタル、データ人材の育成にどのように寄与するのか伺う。

### 教育長 データサイエンスに基づく探究的な学び及びプログラミング教育を推進すると回答

今回、補正予算に計上しているDXハイスクール推進費を活用し、探究活動やSTEAM教育を積極的に推進する普通高校においては、高機能パソコンや電子顕微鏡などの理数教育設備等を整備し、データサイエンスに基づく探究的な学びを推進していくこととしている。

また、デジタル技術を活用して高度な教育を推進する専門学校では、3Dプリンターやドローン等を整備し、プログラミング教育を推進することにより、デジタル等成長分野を支える人材の育成を図ることとしている。



遠藤隼人委員  
(自民)



議員  
名簿



その他の質問 補正予算の編成方針について/  
11月補正予算(3号) について

# 質疑 物価高騰への対応について

私立学校施設においては、生徒の多少にかかわらず、共通部分でかかる経費がある。そのため、1人当たりの予算計上というよりは、施設に応じた基本額に加えて、人数に応じた配分も今後検討してはどうかと考えるが所見を伺う。

## 総務部長 来年度以降、同様の事業があれば検討したい と回答

令和3年度以降、同様のルールで行っており、年度途中で変更するのは難しいと考えているが、来年度以降も同じような事業があった場合には、今の指摘も踏まえ、検討させていただきたい。



クリック!!



録画

その他の質疑 国土強靱化、防災・減災など県民の安全・安心の確保について



渡辺重益委員  
(自民)



クリック!!



議員  
名簿



佐々木奈津江委員  
(県民の声)



クリック!!



議員  
名簿

# 質疑 畜産生産資材価格高騰対策緊急経営支援事業について

畜産生産資材高騰により、畜産農家は、一層深刻な危機的状況におかれている。売上高の8割を飼料費が占める経営では、事業継続が困難と考えるが、県の現状認識を伺う。

## 農政部長 配合飼料価格については高い水準で推移しており、酪農家においては経営に大きな影響を受けている と回答

配合飼料価格については、ピーク時から低下傾向にあるが、依然として高い水準で推移しており、特に飼料自給率の低い酪農家においては、経営に大きな影響を受けている。

その支援策として、県では、国の支援策で補いきれない飼料購入費や、酪農家の光熱動力費の一部を昨年度から助成しており、これらの支援を今年度末まで継続できるよう、追加補正を提案させていただいた。

また、融資機関とともに、返済条件の緩和に向けた相談に応じるなど、酪農家に寄り添った支援に努めているところである。



クリック!!



録画

その他の質疑 DXハイスクール推進費について



# 質疑 令和5年度12月補正予算（4号）の考え方について

他県では、賃上げの加速化及びサポートに対して直接的な支援金を予算化しているところがあるが、本県の考え方について伺う。

**経済商工観光部長** 今回の補正予算においては、補助対象となる企業をさらに拡大し、賃上げにつなげていきたい と回答

県としては、中小企業の持続的な賃上げに向けて、企業の収益を増やすことが重要であり、そのためには新商品の開発、販路開拓、生産性の向上等の取組を通じて経営基盤を強化していくことが欠かせないものと考えている。

このため、これまででも中小企業等再起支援事業により、こうした中小企業の取組を支援したところであるが、今回の補正予算においては、補助対象となる企業をさらに拡大し、賃上げにつなげていきたいと考えている。



クリック!!



録画

その他の質疑 県立精神医療センターの老朽化について



**荒川洋平委員**  
(県民の声)



クリック!!



議員  
名簿



**瀬戸健治郎委員**  
(自民)



クリック!!



議員  
名簿

# 質疑 畜産生産資材価格高騰対策費について

畜産クラスター事業などの補助事業を使い、夢を持って農業を始めた若い後継者たちが心配である。酪農をはじめ畜産農家数は急激な勢いで減少していて自分の努力ではどうしようもない危機的な状況に追い込まれている。この危機を乗り越えるために制度資金返済延長や利子補給などの支援ができないか伺う。

**農政部長** 日本政策金融公庫や農林中央金庫等に、畜産農家個々の経営事情に応じて、柔軟に対応するよう要請した と回答

県では、11月に、日本政策金融公庫や農林中央金庫等と連絡会議を行い、畜産農家個々の経営事情に応じて、柔軟に対応するよう要請したほか、JAグループに対し、改めて国からの要請について配慮いただくよう通知している。

それぞれの資金の返済条件については、最終的には金融機関の判断になるが、県が行っている「農業近代化資金」の利子補給に関しては、融資機関が条件変更を認めた場合、その申請に基づいて、当該年度の利子補給について支援することとしている。



クリック!!



録画

その他の質疑 持続的賃上げ、所得向上と地方の成長を実現／国土強靱化、防災・減災など県民の安全・安心確保

# 質疑 防災・減災、国土強靱化対策費について

全体で、275億3,598万6千円を計上しており、道路橋梁整備費で、角田市坂津田地区の主要地方道丸森柴田線道路改良工事を予定しているが、事業概要及び現在の事業の進捗状況と全体事業の完了予定について併せて伺う。

## 土木部長 延長約1.7km区間のバイパスを整備しており、これまで約1.5km区間の道路改良や橋梁工事が概ね完了している と回答

丸森柴田線において、坂津田地区は、幅員が狭いことから、安全で円滑な交通を確保するため、延長約1.7km区間のバイパスを整備している。

これまで、約1.5km区間の道路改良や橋梁工事が概ね完了し、現在、残る丸森町側の約0.2km区間の整備を進めているところである。

今回の補正予算では、更なる進捗を図るため、7,200万円を計上している。

今後は、現道に接続する交差点改良を実施するなど、来年度の供用開始に向けて鋭意取り組んでいく。



その他の質疑 物価高騰への対応について／  
持続的賃上げ、所得向上と地方の成長を実現について



八島利美委員  
(自民)



天下みゆき委員  
(共産)



# 質疑 物価高騰対策について

非課税世帯に対して福祉灯油を行う市町村を支援する「生活困窮世帯支援費」は、昨年、15市町村のみの参加で、予算執行は35%にとどまった。問題は、補助対象経費の限度額が低いことである。石巻市は非課税世帯1世帯当たりの県の支援が156円、仙台市は25円にすぎない。

予算の増額と限度額の引き上げを図るべきであるがいかがか。

## 保健福祉部長 事業内容の趣旨の徹底も踏まえて、市町村側と連携して取り組んでいく と回答

県では、灯油購入費助成など、市町村独自の更なる物価高騰対策事業の実施に向けた後押しを行うため、所要の経費について、昨年度と同様の規模で補助を実施することとしたもの。

昨年度の事業の実績等も踏まえ、できるだけ多くの市町村に活用いただくことを目指して予算額を計上したものであり、事業内容の趣旨の徹底も踏まえて、市町村側と連携して取り組んでいく。



その他の質疑 病院機構施設緊急整備費貸付金について／  
救急電話相談費について

# 質疑 花粉症解決緊急総合対策費について

引き続き少花粉スギの造林・再造林を推進すべきと考えるがどうか。

## 知事 令和7年度には、需要の半数程度となる38万本を供給できる見込みであり、引き続き懸命に取り組んでまいりたい と回答

県では、令和2年3月に「宮城県スギ花粉発生源対策推進プラン」を改訂し、現在、約10万本となっている花粉の少ないスギ苗木の生産量を、令和9年度には40万本、令和14年度には80万本となるよう増産に取り組むたいと考えている。

このような中、今年11月に神奈川県から少花粉種子6kgの提供を受けたことから、プランの2年前倒しとなる令和7年度には、需要の半数程度となる38万本を供給できるのではないかと考えている。

引き続き、懸命に取り組んでまいりたい。



横山のぼる委員  
(公明)



その他の質疑 補正予算(案)の編成方針等について/  
生活者への物価高騰対応について/  
補助金交付業務一括委託費について



熊谷義彦委員  
(立無ク)



# 質疑 12月補正予算について

農産物共同利用施設等原油価格高騰対策費の補助対象基準はどうか。また、想定箇所数、補助基準額及び上限額はどうか。

## 農政部長 当該事業では2つの施設を対象としており、それぞれ想定箇所数は異なるが、補助対象経費は2分の1以内となり、上限はない と回答

当該事業では、「穀類共同乾燥調製貯蔵施設」と、「青果物集出荷予冷施設」を対象としている。

「穀類共同乾燥調製貯蔵施設」については、カントリーエレベーターは35か所、ライスセンター等は15か所を想定している。

「青果物集出荷予冷施設」については、農業協同組合は83か所、地方卸売市場は7か所を想定している。

補助対象経費は、今年度と令和3年度の差額に対して2分の1以内としており、上限の設定はしていない。



## 質疑 **総合運動公園施設整備費**について

全国49の第一種陸上競技場のうち、世界陸連（WA）の認定を受け、オリンピックや世界選手権大会等のWA主催大会に必要なクラス1競技場は2つ、国際招待大会に必要なクラス2競技場は33存在し、本県以外の東北各県もWAクラス2認定を受けている現状にある。本県もWAクラス2認定への取組を進めるべきと考えるがどうか。

**企画部長 他の施設における認定手続きや大会の開催状況、公認記録の実績などをよく伺って、今後の対応を検討していく と回答**

宮城スタジアムはこれまで世界陸連認定のクラス2は取得していなかったが、東北各県の第一種陸上競技場公認の施設がこの認定を受けられているということであるので、他の施設における認定手続きや国際大会の開催状況、公認記録の実績などをよく伺って、今後の対応を検討していく。



**吉川寛康委員**  
(21世紀ク)



クリック!!

録画



クリック!!

議員  
名簿



**小野寺健委員**  
(維新)



クリック!!

議員  
名簿

## 質疑 **令和5年度11月補正予算（第3号）**について

今、村井県政のやるべき喫緊の課題は今後10年を見据え、経済対策、少子化対策及び行財政改革を含む県政改革である。県立精神医療センターの緊急修繕の件や4病院再編の問題があったとはいえ、スピード感が欠けている。

なお、4病院再編の問題は仙台市ときちんと連携をとっていただきたいと思うが、この点について所見を伺う。

**知事 県と仙台市はパートナーとして良い関係を作り、続けていくということは、重要だと考えている と回答**

県と仙台市はパートナーとして良い関係を作り、続けていくということは、重要だと考えている。

今回の4病院の再編についても、当然、仙台市は市民のことを考えて、県は宮城県全体の回答でということであるため、意見がそれぞれぶつかり合うことがあろうかと考えるが、目指すところは、県民市民の安全・平和そして幸せということであるため、ぶれることなく、しっかりと対応してまいりたい。



クリック!!

録画

## 総務企画委員会の活動概要

- 議案審査
    - ・一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例 など11件
  - 請願審査
    - ・私立高等学校等への助成強化に関することについて など2件
- ⇒その他の詳細については[こちら](#)

## 環境福祉委員会の活動概要

- 議案審査
    - ・指定管理者の指定について（宮城県民会館） など11件
  - 陳情送付
    - ・令和6年度県予算編成並びに施策に関する要望について（宮城県町村会） など2件
- ⇒その他の詳細については[こちら](#)

# 常任委員会

開会中の令和5年12月15日～18日に常任委員会が開かれ、各委員会で議案等について審議が行われました。



建設企業委員会の様子

## 経済商工観光委員会の活動概要

- 議案審査
    - ・指定管理者の指定について（みやぎ産業交流センター） など2件
- ⇒その他の詳細については[こちら](#)

## 建設企業委員会の活動概要

- 議案審査
    - ・指定管理者の指定について（矢本海浜緑地） など6件
- ⇒その他の詳細については[こちら](#)

## 農林水産委員会の活動概要

- 議案審査
    - ・指定管理者の指定について（宮城県岩出山牧場） など2件
- ⇒その他の詳細については[こちら](#)

## 文教警察委員会の活動概要

- 議案審査
    - ・工事請負契約の締結について（宮城県岩沼警察署庁舎改築工事） など5件
- ⇒その他の詳細については[こちら](#)

# 新 常任委員会の委員

令和5年11月29日に本会議で常任委員会の委員の選任されました。同日に常任委員会が開催され、正副委員長が選任されました。任期は選任の日から翌年の最後に招集される定例会の開会の日までです。



委員  
佐々木 奈津江  
県民の声=宮城野



委員  
坂下 賢  
県民の声=石巻・牡鹿



委員長  
村上 久仁  
自民=名取



副委員長  
渡辺 重益  
自民=亶理



委員  
石川 光次郎  
自民=宮城野



委員  
村上 智行  
自民=岩沼



委員  
渡辺 忠悦  
立無ク=登米



委員  
金田 もとる  
共産=青葉

## 総務企画委員会

総務部、復興・危機管理部、企画部及び出納局の分掌に属する事項並びに選挙管理委員会、人事委員会及び監査委員の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項を所管します。



委員  
守屋 守武  
自民=気仙沼・本吉



委員  
村岡 たかこ  
自民=青葉



委員  
横山 のぼる  
公明=太白



委員  
ふなやま 由美  
共産=太白

## 環境福祉委員会

環境生活部及び保健福祉部の分掌に属する事項を所管します。



委員  
渡辺 勝幸  
自民=若林



委員  
柚木 貴光  
自民=宮城



委員  
小畑 仁子  
県民の声=泉



委員  
ゆさ みゆき  
県民の声=青葉



委員長  
佐々木 賢司  
自民=大崎



副委員長  
伊藤 吉浩  
自民=登米



委員  
佐々木 喜藏  
自民=石巻・牡鹿



委員  
高橋 伸二  
自民=柴田



委員  
かっち 恵  
立無ク=太白



委員  
三浦 ななみ  
県民の声=若林



委員長  
遠藤 伸幸  
公明=青葉



副委員長  
伏屋 修一  
自民=多賀城・七ヶ浜



委員  
菊地 恵一  
自民=大崎



委員  
外崎 浩子  
自民=泉



委員  
吉川 寛康  
21世紀ク=青葉

## 経済商工観光委員会

経済商工観光部の分掌に属する事項及び労働委員会の所管に属する事項を所管します。



委員  
横山 隆光  
自民=白石・刈田



委員  
高橋 克也  
自民=若林



委員  
阿部 眞喜  
21世紀ク=塩釜



委員  
熊谷 義彦  
立無ク=栗原

## 農林水産委員会

農政部及び水産林政部の分掌に属する事項並びに海区漁業調整委員会及び内水面漁場管理委員会の所管に属する事項を所管します。



委員  
佐々木 幸士  
自民=太白



委員  
杉原 崇  
自民=宮城



委員  
三浦 一敏  
共産=石巻・牡鹿



委員  
柘 和也  
県民の声=柴田



委員長  
高橋 啓  
自民=加美



副委員長  
遠藤 隼人  
自民=泉



委員  
藤倉 知格  
自民=富谷・黒川



委員  
本木 忠一  
自民=石巻・牡鹿



委員  
荒川 洋平  
県民の声=名取



委員  
佐藤 仁一  
県民の声=大崎



委員長  
瀬戸 健治郎  
自民=栗原



副委員長  
わたなべ 拓  
自民=太白



委員  
中山 耕一  
自民=富谷・黒川



委員  
高橋 宗也  
自民=東松島

## 建設企業委員会

土木部の分掌に属する事項並びに企業局及び収用委員会の所管に属する事項を所管します。



委員  
石森 ゆうじ  
維新=青葉



委員  
藤原 益栄  
共産=多賀城・七ヶ浜



委員  
菊地 忠久  
自民=白石・刈田



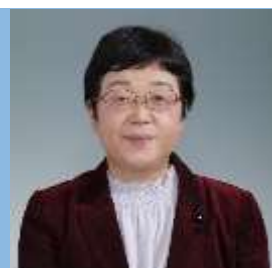
委員  
大池 康一  
公明=宮城野

## 文教警察委員会

教育委員会及び公安委員会の所管に属する事項を所管します。



委員  
小野寺 健  
維新=泉



委員  
天下 みゆき  
共産=塩釜



委員  
さとう 道昭  
自民=青葉



委員  
伊藤 和博  
公明=泉



委員  
平岡 静香  
県民の声=富谷・黒川



委員  
佐々木 功悦  
県民の声=遠田



委員長  
八島 利美  
自民=角田・伊具



副委員長  
松本 由男  
自民=宮城野



委員  
中島 源陽  
自民=大崎



委員  
熊谷 一平  
自民=気仙沼・本吉



# 新 調査特別委員会の委員

令和5年12月19日の本会議で設置が議決されました。同日に調査特別委員会が開催され、正副委員長が選任されました。任期は設置の日から翌年の最後に招集される定例会の開会の日までです。



委員  
荒川 洋平  
県民の声=名取



委員  
ゆさ みゆき  
県民の声=青葉



委員長  
高橋 宗也  
自民=東松島



副委員長  
伏谷 修一  
自民=多賀城・七ヶ浜



委員  
石川 光次郎  
自民=宮城野



委員  
村上 智行  
自民=岩沼



委員  
熊谷 義彦  
立無ク=栗原



委員  
藤原 益栄  
共産=多賀城・七ヶ浜

## 大震災復興 調査特別委員会

大震災復興に関する諸施策について調査検討します。



委員  
守屋 守武  
自民=気仙沼・本吉



委員  
村上 久仁  
自民=名取



委員  
石森 ゆうじ  
維新=青葉



委員  
吉川 寛康  
21世紀ク=青葉



委員  
杉原 崇  
自民=宮城



委員  
熊谷 一平  
自民=気仙沼・本吉



委員  
大池 康一  
公明=宮城野



委員  
三浦 一敏  
共産=石巻・牡鹿



委員  
平岡 静香  
県民の声=富谷・黒川



委員長  
三浦 ななみ  
県民の声=若林



副委員長  
伊藤 吉浩  
自民=登米



委員  
外崎 浩子  
自民=泉



委員  
高橋 啓  
自民=加美



委員  
遠藤 伸幸  
公明=青葉



委員  
かっち 恵  
立無ク=太白

## 地域交通対策 調査特別委員会

地域交通対策に関する諸施策について調査検討します。



委員  
八島 利美  
自民=角田・伊具



委員  
村岡 たかこ  
自民=青葉



委員  
さとう 道昭  
自民=青葉



委員  
横山 のぼる  
公明=太白

## 鳥獣被害対策 調査特別委員会

鳥獣被害対策に関する諸施策について調査検討します。



委員  
瀬戸 健治郎  
自民=栗原



委員  
わたなべ 拓  
自民=太白



委員  
渡辺 忠悦  
立無ク=登米



委員  
坂下 賢  
県民の声=石巻・牡鹿



委員長  
枺 和也  
県民の声=柴田



副委員長  
金田 もとる  
共産=青葉



委員  
中島 源陽  
自民=大崎



委員  
横山 隆光  
自民=白石・刈田



委員  
ふなやま 由美  
共産=太白



委員  
佐藤 仁一  
県民の声=大崎



委員長  
渡辺 重益  
自民=亘理



副委員長  
小畑 仁子  
県民の声=泉



委員  
藤倉 知格  
自民=富谷・黒川



委員  
菊地 恵一  
自民=大崎



委員  
袖木 貴光  
自民=宮城



委員  
小野寺 健  
維新=泉

# 人口減少社会 調査特別委員会

人口減少社会に関する諸施策について調査検討します。



委員  
遠藤 隼人  
自民=泉



委員  
高橋 克也  
自民=若林



委員  
菊地 忠久  
自民=白石・刈田



委員  
阿部 眞喜  
21世紀ク=塩釜

# 地域再生 調査特別委員会

地域再生に関する諸施策について調査検討します。



委員  
佐々木 賢司  
自民=大崎



委員  
渡辺 勝幸  
自民=若林



委員長  
伊藤 和博  
公明=泉



委員  
天下 みゆき  
共産=塩釜



委員長  
松本 由男  
自民=宮城野



副委員長  
佐々木 奈津江  
県民の声=宮城野



委員  
中山 耕一  
自民=富谷・黒川



委員  
佐々木 幸士  
自民=太白



インターネット中継・録画配信中

宮城県議会 中継 検索

「分かりやすい、  
議会を  
目指して」

令和5年6月定例会から  
**AI字幕導入!!!**

# ラウンジコンサート開催!!

11月28日の議会開会日に開催したラウンジコンサートでは、Trio Armoniaによるクラシック音楽演奏が行われました。当日は、120人を超える大変多くの方にお集まりいただき、盛況のうちに終わることができました。



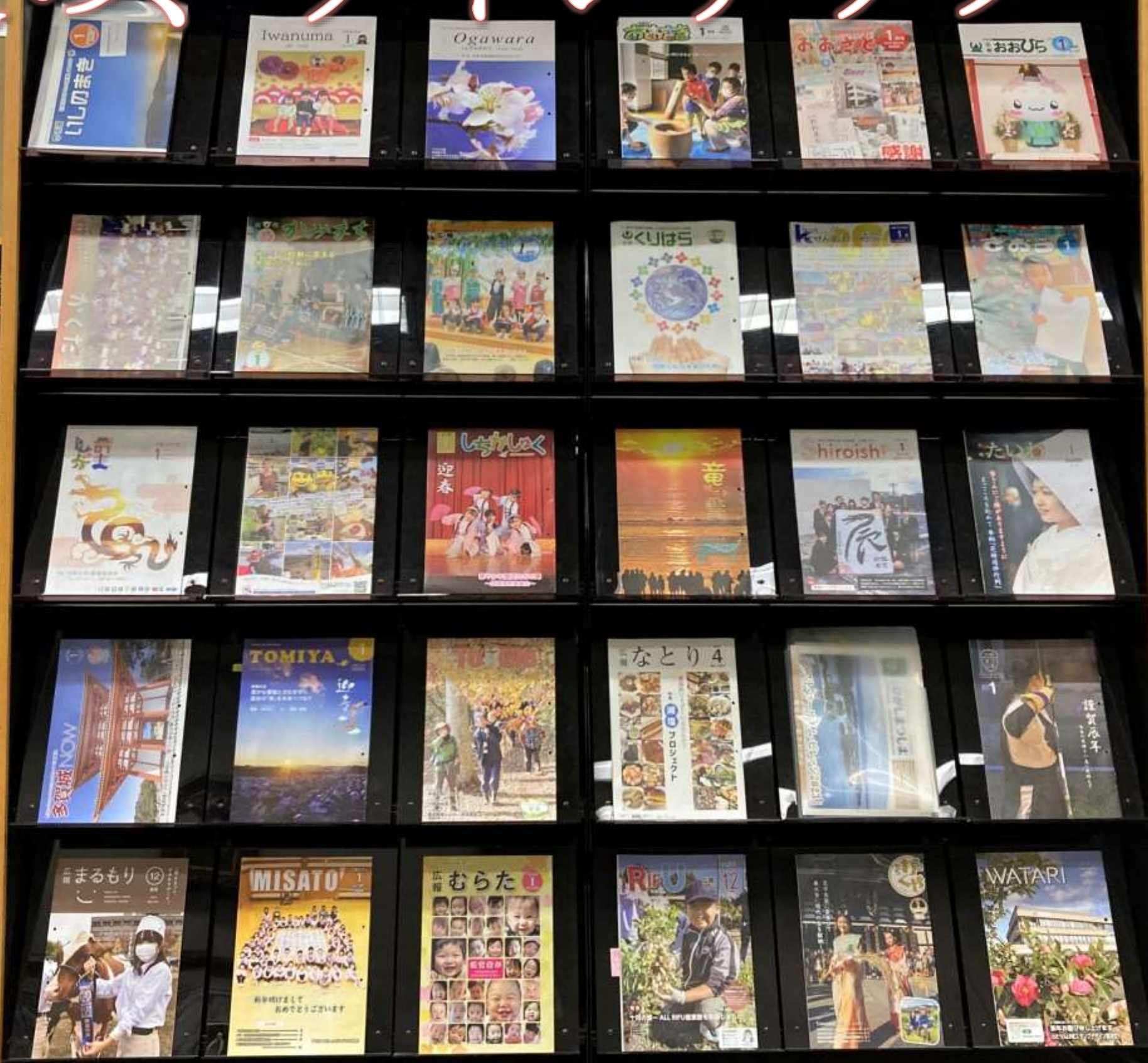
令和6年2月ラウンジコンサート（2月13日開催）

出演予定者：和楽あんさんぶる<sup>ねお</sup>音緒

演奏曲目

- ・カノン
- ・四季より「春」
- ・アイネ・クライネ・ナハトムジーク
- ・黒田節による幻想曲

# 充実の、ラインナップ



# 県議会図書館



宮城県議会 図書館 検索 ※どなたでも御利用になれます（一般の方は閲覧のみ）

庁舎見学受付中！！

議会って、  
どんな所？

宮城県 議会庁舎見学 検索



# 1 1月定例会で議決した議案等

## (1) 決議 (可決1件)

- ・パレスチナ自治区・ガザ地区における平和の早期実現を求める決議

## (2) 決議 (可決1件)

- ・県議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例

## (3) 意見書 (可決2件)

- ・教員の奨学金返還減免を求める意見書
- ・医療・介護・障害福祉分野における処遇改善等を求める意見書

## (4) 知事提出議案 (可決39件、同意1件)

- ・令和5年度宮城県一般会計補正予算
- ・令和5年度宮城県流域下水道事業会計補正予算
- ・一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例
- ・手数料条例の一部を改正する条例
- ・宮城県県税条例の一部を改正する条例
- ・事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例
- ・住民基本台帳法施行条例の一部を改正する条例
- ・宮城県地域と共生する再生可能エネルギー等・省エネルギー促進条例の一部を改正する条例
- ・当せん金付証票の発売限度額について
- ・指定管理者の指定について (宮城県ライフル射撃場)
- ・指定管理者の指定について (宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター)
- ・指定管理者の指定について (宮城県民会館)
- ・指定管理者の指定について (宮城県慶長使節船ミュージアム)
- ・指定管理者の指定について (みやぎハートフルセンター)
- ・監査委員の選任につき同意を求めることについて など

## 県議会からのお知らせ

ウェブ版みやぎ県議会だよりへの  
御意見・御感想をお寄せください

宮城県議会事務局政務調査課 〒980-8570 仙台市青葉区本町3丁目8番1号  
TEL 022(211)3592 FAX 022(211)3598 Eメール [gtynosas@pref.miyagi.lg.jp](mailto:gtynosas@pref.miyagi.lg.jp)

## 1 1月定例会議長記者会見の様子

議長記者会見の内容はこちら



### ●傍聴について

本会議について、傍聴を希望される方は、本会議開催日当日、議会庁舎1階にある傍聴受付へお越しください。

各委員会について、傍聴を希望される方は、委員会開催日当日、議会庁舎1階ロビーへお越しください。

▽お問い合わせ先 宮城県議会事務局総務課  
TEL 022(211)3571

### ●ホームページのご案内

定例会の日程や会議録等をご覧いただけます。



宮城県議会

検索



### ●議会中継のご案内

インターネットで字幕付き議会中継や録画映像をご覧いただけます。



宮城県議会 中継

検索

